



本山中学校



古瀬戸小学校

令和2年2月1日号 編集/発行 瀬戸市議会

せと Seto City Council 市議会だより



祖母懐小学校



道泉小学校

特集
P2

にじの丘学園がよいよ4月に開校
~これまでの議会のあゆみ~



祖東中学校



東明小学校



深川小学校

にじの丘学園校舎外観

7つの小中学校の思い出がたくさん詰まったモニュメントや置物が、にじの丘学園へ引き継がれます。今回はそれらを集め、表紙としました。どれも、各学校の様子をずっと眺めてきた大切なものです。

にじの丘学園がいよいよ4月に開校 ～これまでの議会のあゆみ～

いよいよ、本年4月に小中一貫校「にじの丘学園」が開校します。また、市内の小中学校では、小中一貫教育が本格的に始動します。今回の議会だよりでは、これまで議会がどのように検討を行い活動してきたか、その経過を時系列に沿ってお知らせします。

今後も、瀬戸市の教育環境がより良いものとなるよう、調査研究を重ねてまいります。

瀬戸市の動き

議会の動き

「瀬戸市小学校適正配置計画」を策定 **平成 15年3月**

「第2次瀬戸市教育アクションプラン」を策定
(小中一貫教育の推進・小中一貫校の導入) **平成 28年3月**

 **平成 28年7月** 厚生文教委員会が千葉県鴨川市長狭学園を視察

 **平成 28年12月 定例会** 「第6次瀬戸市総合計画基本構想の策定について」を可決

平成 29年3月 定例会 平成29年度当初予算審査を経て提言を提出「小中一貫校整備事業について、市民の理解を深めるために十分な説明を行ったうえで、この事業を進めていくことを提言する。」

平成 29年7月 厚生文教委員会が東京都北区王子小学校・王子桜中学校を視察

平成 30年3月 校名が「にじの丘学園」に決定

平成 30年5月 臨時会 臨時会において小中一貫校建設工事請負契約についての議案を可決

平成 30年7月 厚生文教委員会が大阪府池田市を視察

平成 30年9月 定例会 平成29年度決算審査を経て提言を提出「小中一貫校整備事業は、先進的な教育を実施することを目的とされるものである。しかし、その教育内容は未だ示されておらず、児童、生徒の保護者の中には不安を抱かれている方々も多くおられる。一刻も早く9カ年の教育プログラムを示すよう提言する。」

令和元年7月 厚生文教委員会が京都市立開晴館を視察

令和元年8月 厚生文教委員会がにじの丘学園建設現場視察

令和2年4月 にじの丘学園開校

この他定例会で各議員から一般質問



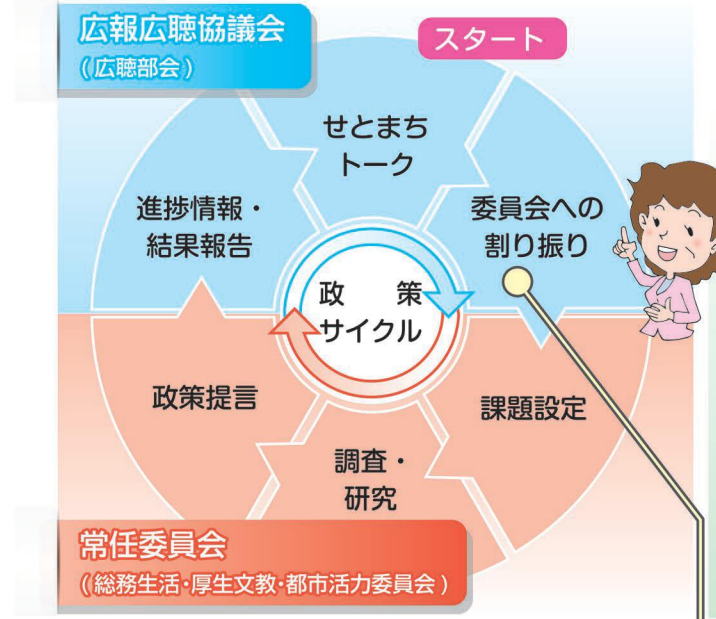
広聴部会ニュース vol.3

せとまちトークを開催

今回は市内8中学校区で、11月1日から21日の期間内、せとまちトーク(市民と議会の意見交換会)を開催しました。154名の方にお越しいただき、ありがとうございました。

皆様からたくさんのご意見があり、「議会に取り組んでほしいこと」という視点で各会場から大きく分類すると9つのキーワードを課題としていただきました。

せとまちトークは「開かれた議会」の実現を目指し、市民の皆様の声を政策へと反映するため開催しています。



各中学校区で出されたご意見

交通 南山 品野 水野 本山 幡山 光陵
 ■ 渋滞の解消 ■ 公共交通の再整備・利便性向上

高齢者 水野 本山 幡山 光陵 祖東
 ■ 地域の担い手の高齢化 ■ 交通手段・買い物難民
 ■ 道の整備

防災 南山 品野 幡山
 ■ 危険箇所・避難所、ハザードマップの見直し
 ■ メガソーラー建設に伴う災害対策

小中一貫校・小中一貫教育 本山 幡山 光陵 祖東
 ■ 通学路 ■ 児童数と生徒数の減少
 ■ 地域・自治会・子ども会の今後の関わり

学校跡地利用 本山
 ■ 小中一貫校跡地の利活用

地域機能強化 南山 光陵 水無瀬
 ■ 自治会加入率の低下 ■ 団地再生計画の組織活動化

障害者 水無瀬
 ■ 手当支給のあり方

相談窓口 水無瀬
 ■ 総合的な市民ニーズをとらえる ■ 気軽に相談

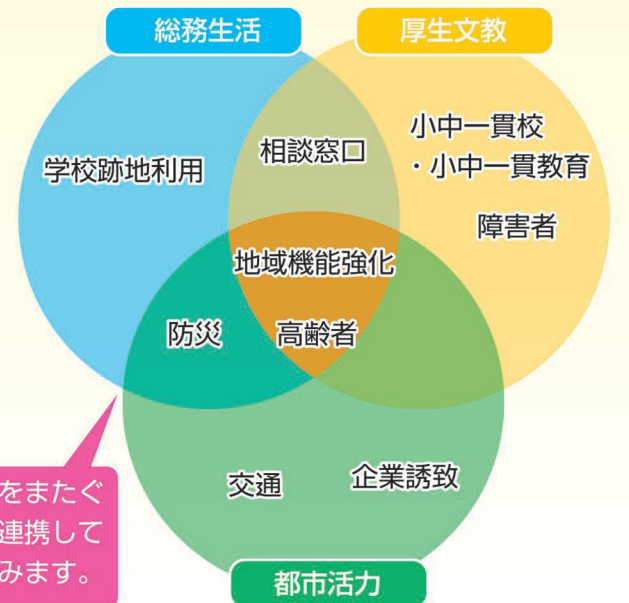
企業誘致 水野 水無瀬
 ■ 税収増加 ■ 働く場の確保

せとまちトーク終了後、広聴部会で意見交換を実施しました。

その中では、せとまちトークでの主なご意見と行政の取り組みにギャップがあることや、その解決のためにはどんな活動が必要かなど、次回のせとまちトークまでの調査研究・取り組みイメージを話し合い、常任委員会へ調査研究課題として申し送りました。



各常任委員会への申し送り結果



委員会をまたぐ課題は連携して取り組みます。

せとまちトークの情報は、瀬戸市議会ホームページでお知らせしています！



12月定例会の主な議案概要

第44号議案 瀬戸市債権管理条例の制定について

法令に基づいた適切な事務手続きが明確となり、市の債権管理の一層の適正化を図ることが可能となるもの

第46号議案 瀬戸市斎苑条例の一部改正について

適正な受益者負担と継続的なサービスを確保するため、増加傾向にある市外在住者分の火葬炉使用料の増額改定にあたり一部改正するもの

第47号議案 瀬戸市病児保育施設の設置及び管理に関する条例の制定について

公立陶生病院の敷地内に病児保育施設を設置し病児保育事業を実施するにあたり、設置及び管理について必要な事項を定めるため条例を制定するもの

第57号議案 瀬戸市駐車場条例の一部改正について

市営東横山駐車場について、短時間利用者の利便性の向上を図り利用率の向上につなげるため、時間単位の料金を新たに設定する使用料の改定にあたり一部改正するもの

第62号議案 令和元年度瀬戸市一般会計補正予算(第6号)(主な内容)

- ・にじの丘学園開校に伴う道泉放課後児童クラブ移設のため、移設先であるパルティセとの設備改修工事費用
- ・にじの丘学園に通学する児童、生徒に対する通学支援の方法が決定したことに伴う、路線バス通学定期券の購入費用

委員会審査報告

Q：市議の質問
A：市の回答

第44号議案 瀬戸市債権管理条例の制定について

Q 非強制徴収債権(給食費や市営住宅家賃など)の放棄をするのは、どのような場合か。

A 債務者の死亡や破産、また、無資力でかつ返済の見込みのない場合など地方自治法の規定による特別の定めとして債権放棄することができるとしたもの。

Q 今回の債権管理条例の制定に伴い、これを効率的かつ効果的に運営していくためには、新たな部署が必要となるのではないか。

A その対象となる債権は行政内部の各課にまたがり、徴収方法やその基準も様々であるなどの理由から、現時点では債権管理の一元化は考えていない。

第47号議案 瀬戸市病児保育施設の設置及び管理に関する条例の制定について

Q 陶生病院との連携協力による運営となることで、今後かなり利用が増えると考えますが、定員オーバーの場合はどう対処するのか。

A よい場所を確保していただいていると認識しているので、増えることも予想されるが、現在の利用状況は1日当たり約3人であるので、定員6人は適正と認識している。

第57号議案 瀬戸市駐車場条例の一部改正について

Q 東横山駐車場について、利用状況がどうだったのか。

A 近隣の民間駐車場が増え、24時間対応の駐車場もでき、1日の平均利用台数は約7台で利用が少なかったため、今回改正を行うもの。



東横山駐車場

第62号議案 令和元年度瀬戸市一般会計補正予算(第6号)

Q パルティセとに道泉放課後児童クラブが移設されるが、現在の利用者や地域の人への周知や説明の状況について伺う。

A 該当の学校を通じ全児童に案内を配布したほか、地域の関係団体への説明や広報せとでも案内している。

12月定例会議案等審議結果

◆市長提出議案

議案番号	件名	採決結果
第43号議案	パルティセと市民交流センターに係る指定管理者の指定について	可決(全会一致)
第44号議案	瀬戸市債権管理条例の制定について	可決(全会一致)
第45号議案	瀬戸市職員の給与に関する条例等の一部改正について	可決(賛成多数)
第46号議案	瀬戸市斎苑条例の一部改正について	可決(全会一致)
第47号議案	瀬戸市病児保育施設の設置及び管理に関する条例の制定について	可決(全会一致)
第48号議案	瀬戸市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について	可決(全会一致)
第49号議案	瀬戸市保育所条例の一部改正について	可決(全会一致)
第50号議案	(仮称)瀬戸市立小中一貫校建設(建築)工事(その1)請負契約の変更について	可決(全会一致)
第51号議案	(仮称)瀬戸市立小中一貫校建設(建築)工事(その3)請負契約の変更について	可決(全会一致)
第52号議案	権利の放棄について	可決(全会一致)
第53号議案	瀬戸蔵及び瀬戸蔵ミュージアムに係る指定管理者の指定について	可決(賛成多数)
第54号議案	瀬戸市道路占用料条例の一部改正について	可決(全会一致)
第55号議案	瀬戸市公共用物の管理に関する条例の一部改正について	可決(全会一致)
第56号議案	瀬戸市河川管理条例の一部改正について	可決(全会一致)
第57号議案	瀬戸市駐車場条例の一部改正について	可決(全会一致)
第58号議案	パルティセと駐車場に係る指定管理者の指定について	可決(全会一致)
第59号議案	市道路線の認定について	可決(全会一致)
第60号議案	瀬戸市下水道条例の一部改正について	可決(全会一致)
第61号議案	権利の放棄について	可決(全会一致)
第62号議案	令和元年度瀬戸市一般会計補正予算(第6号)	可決(賛成多数)
第63号議案	令和元年度瀬戸市国民健康保険事業特別会計補正予算(第1号)	可決(全会一致)
第64号議案	令和元年度瀬戸市下水道事業特別会計補正予算(第1号)	可決(全会一致)
第65号議案	令和元年度瀬戸市春雨墓苑事業特別会計補正予算(第1号)	可決(全会一致)
第66号議案	令和元年度瀬戸市介護保険事業特別会計補正予算(第4号)	可決(全会一致)
第67号議案	令和元年度瀬戸市後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)	可決(全会一致)
第68号議案	令和元年度瀬戸市水道事業会計補正予算(第3号)	可決(全会一致)
第69号議案	瀬戸市市税条例の一部改正について	可決(全会一致)

議案番号	件名	採決結果
第70号議案	ガードパイプ接触による人身事故及び物損事故に係る損害賠償の額の決定及び和解について	可決(全会一致)
第71号議案	ガードパイプ接触による人身事故に係る損害賠償の額の決定及び和解について	可決(全会一致)
第72号議案	令和元年度瀬戸市一般会計補正予算(第7号)	可決(全会一致)
同意第8号	瀬戸市固定資産評価審査委員会委員の選任について	同意(全会一致)
同意第9号	瀬戸市固定資産評価審査委員会委員の選任について	同意(全会一致)
同意第10号	瀬戸市固定資産評価審査委員会委員の選任について	同意(全会一致)
同意第11号	瀬戸市固定資産評価審査委員会委員の選任について	同意(全会一致)
諮問第1号	人権擁護委員の推薦について	同意(全会一致)
諮問第2号	人権擁護委員の推薦について	同意(全会一致)

◆請願

議案番号	件名	採決結果
請願第3号	瀬戸市障害者手当の継続を求める請願	不採択(賛成少数)

各議員の議案に対する賛否の状況

上記議案のうち賛否の分かれたもののみ記載

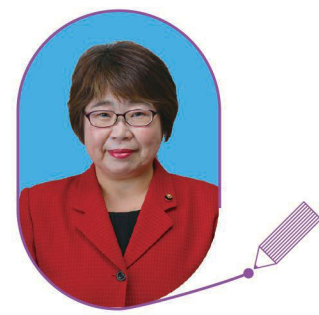
議案番号	自民新政クラブ											瀬戸市議団	公明党	瀬戸市議団	日本共産党	無党派	無党派	無党派	無党派	無党派	無党派	無党派	無党派			
	朝井賢次	高島淳	西本潤	小澤勝	水野良一	宮園伸仁	富田宗一	柴田利勝	戸田由久	山田治義	三木雪実	長江公夫	三宅聡	池田信子	長江秀幸	新井亜由美	浅井寿美	原田学	松原大介	馬嶋みゆき	石神栄治	中川昌也	高桑茂樹	臼井淳	藤井篤保	伊藤賢二
第45号議案	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第53号議案	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第62号議案	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○
請願第3号	×	×	×	—	×	×	×	×	×	×	×	×	×	—	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×

【○】は賛成(同意) 【×】は反対(不同意) 議員名は左より会派ごとの議席順に記載。
 なお、長江秀幸議員は議長職のため採決には加わりません。
 また、小澤勝議員からは欠席届が提出されており、採決には加わっておりません。

一般質問

Q: 市議の質問
 A: 市の回答

市の行政課題などについて13人の議員が考え方や内容を質問しました。
 質問を行った順に、一人ずつ紹介します。



公明党瀬戸市議団
池田 信子

介護予防のためのフレイル健診と行政組織の再編について

Q

来年度から75歳以上を対象に、メタボを中心とした健診からフレイル(虚弱)状態をチェックする「フレイル健診」を自治体が主体となって実施することとなった。保健師や管理栄養士などの専門職も限られた人員である以上、どう効率的かつ効果的に保健事業を進めていくのか。市民へのわかりやすさや、相談体制など、特化した行政組織の再編も重要ではないか。

A

健康課、国保年金課及び高齢者福祉課の保健師や管理栄養士などが相互に連携することにより対処していく。情報共有を図り、フレイル予防・改善対策などの保健事業に取り組んでいく。

国保年金課



無党派
石神 栄治

災害時の飼い主とペットの避難について

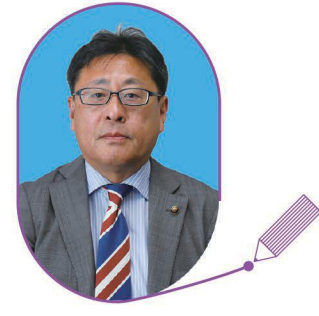
Q

飼い主にとってペットは家族で、多くのご家庭で飼われていると思う。被災時にペットと同行避難できるか、施設内、室内に入れる避難所はあるか。また今後の市の取り組みを伺う。

A

本市の指定避難所は全てペットと同行避難が可能であるが、衛生面や動物アレルギー等をお持ちの方に配慮し、盲導犬などの介助犬を除き、居室部分へペットを入れることは禁止している。今後も飼い主とペットとの同行避難をスムーズに行うため、しつけや健康管理、避難用品の準備など日頃からの備えなどについて啓発に取り組んでいく。

危機管理課



無党派
臼井 淳

私学開校のための跡地活用に問題あり

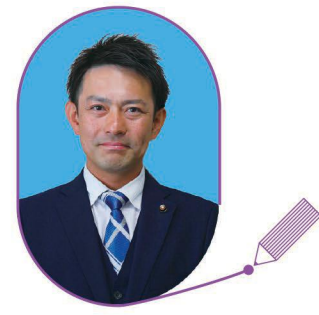
Q

跡地活用事業に係る優先交渉権者を(株)教育システムに決定しているが、選定委員会の選考過程について何が評価され決定したのか。そして、この事業者はどのような企業で、学校経営の実績や経営業績など、議論された経緯が不明なため説明を求める。

A

評価については、事業遂行体制、業務実績、財務状況、計画の実現性・安定性など基準点を上回る67点を付けた。学校経営や教育研究の実績や関係する企業の貸借対照表、損益計算書その他の決算資料書類はじめとする収支などの計画、学校経営ビジョン、組織体制、授業時間数など国の指導に沿って詳細に確認している。

政策推進課



無党派
松原 大介

本市における小中一貫教育の現況と今後の展開について

Q

小中一貫教育の展開においては、本市が掲げる方針のもと、各校の地域性への配慮、学校意思の尊重を持って進めるべきと考えるが、見解を伺う。

A

中学校ブロックごとの教育目標の共有や、教職員の交流などを行うことにより、学習活動や指導に一貫性を持たせ、9年間を見据えた切れ目のない教育実践により、個々に応じた指導や成長の見守りを行っていく。また、これまで実践してきた各校の教育内容を尊重し、それぞれの地域の伝統や文化などの特色を活かした教育活動を推進していく。

学校教育課



自民新政クラブ
富田 宗一

スポーツツーリズムを活用したまちづくり(戦略と経済効果)について

- Q** 瀬戸市のスポーツ振興・推進に関する施策の策定状況と課題を伺う。
- A** 「する」「みる」「ささえる」を柱としたアクションプランを昨年定め、現在「(仮称)瀬戸市スポーツ振興計画」策定に向け、現状分析を行っている。今後、限られた財源の中で、安全・快適にスポーツをする事ができる場の提供と、それを支える仕組み作りの議論を深め、早期に実現する取り組みへと展開できるよう、進めていく。また、地域経済発展のために「スポーツ」は欠かせないキーワードの一つと認識している。

スポーツ課



無会派
中川 昌也

瀬戸市文書取扱規程の見直しと、公文書管理条例の制定に向けて

- Q** 未だに解消への道筋が明らかになっていない瀬戸市文書取扱規程の問題点や課題は何か。そして市長自らが陣頭指揮を執って市民の信頼回復に向け、どのような事をいつまでに改革していくのか伺う。
- A** 説明責任を果たすことができる形で記録を残すという意識を持って取り組む姿勢が必要である。市長として陣頭指揮に立って対策に当たらなければならない。公文書の範囲、作成する担当、管理方法などについて、第三者が見ても納得いただけるように改善していきたい。

行政課



公明党瀬戸市議団
三宅 聡

小・中学生の不登校対策について

- Q** 昨年度、小・中学校を30日以上欠席した児童生徒の数は全国で16万4,000人を超え、調査を始めた平成10年度以降最多であったと文部科学省が発表している。瀬戸市においてもここ数年、小・中学校の不登校の児童生徒数は150人前後を推移し依然として高い状態である。これに対し市がどのような対策をしているのか伺う。
- A** 学校、保護者、地域、関係機関の皆様と連携を密に取りながら子どもたちの一日も早い学校復帰に向け、定期的な連絡や家庭訪問を行い、各家庭との信頼関係をより一層深めていくよう努めている。

学校教育課



日本共産党瀬戸市議団
浅井 寿美

交通不便者が安心して暮らせるよう、充実したコミュニティバスを

- Q** 市民や地域包括支援センター職員との意見交換会でも、高齢者の通院、買い物などのための移動手段への強い要望が出されている。瀬戸市は毎年、基幹バス・コミュニティバスの赤字分を特別交付税として国に申請しており、2018年度の申請額は1億4,762万円で、その8割が特別交付税で措置されると見込まれる。3月支給の特別交付税を活用し、公共交通事業を拡充すべきではないか。
- A** 瀬戸市地域公共交通網形成計画に基づき、利用者の増加に努め、運行経費や運送収入による収支率を踏まえた、効果的・効率的な運行となるよう取り組む。

都市計画課



無会派
馬嶋 みゆき

耐震化促進の取り組みについて

- Q** 本市では大規模地震に備え補助事業の充実など耐震化促進に取り組んでいるが、なかなか進まない状況である。そこで、改修の意思はあっても費用負担を感じている方々に、改修工事の総費用を立て替えることなく実施ができるよう、工事補助金を業者へ直接支払える、代理受領制度を設けてはと考えるが見解を伺う。
- A** 耐震改修工事補助金の代理受領制度は建物所有者の経済的負担感の軽減に繋がると考えられるので、近隣市町の取り組みを参考に代理受領制度の導入について検討していきたい。

都市計画課



自民新政クラブ
高島 淳

公共施設の運営について

- Q** 瀬戸市公共施設等総合管理計画によると、瀬戸染付工芸館、新世紀工芸館、ノベルティ・子ども創造館はいずれも「統合」とされている。これら3施設について今後の運営方針について伺う。
- A** いずれも瀬戸市を代表する「やきもの」についての施設であるが、「統合」と位置づけされていることから、立地や役割、利用者のニーズなど、担当課においてその施設について調査整理し、更新時期などに合わせて複合的な視点で、民間業者のノウハウや資金などを活用する手法を模索しながら検討する必要があると考える。

政策推進課



自民新政クラブ
朝井 賢次

地域包括支援センターと地域団体との今後の連携について

- Q** やすらぎプラン2018における施策の柱、地域包括ケアシステムの深化は医療介護連携が構築され、今後は2層とよばれる地域ごとへの浸透が急がれる。これには地域団体などへの働きかけが不可欠と考えるが、現在の取り組みのなかでの課題と2層をいつまでに完了していくつもりか伺う。
- A** 市内に7つある地域包括支援センター圏域のうち、現在3圏域で第2層生活支援コーディネーターを配置しており、地域団体との連携方法、各々の役割分担において課題があると認識している。現在配置している3圏域の活動内容を検証し、今後できるだけ早期に全ての圏域での配置に繋げていく。

高齢者福祉課



日本共産党瀬戸市議団
新井 亜由美

役割を終えていない瀬戸市障害者手当の継続・拡充を求める

- Q** 瀬戸市障害者手当は低所得で重度の障害者に支給されており、生活を支える貴重な役割を果たしている。障害者の自立と社会参加の支援はまだ必要であり、生活実態は大変厳しいままである。廃止の方向となった理由を明らかにし、継続と拡充を求める。
- A** 手当の目的は、障害者の自立と社会参加の実現を支援することで生活保障ではない。最低限度の生活保障は、国の制度である生活保護制度で行うことができる。経済や社会情勢の変化により、手当の当初の目的意義は薄れ、一定の役割を終えたと判断し、見直しを行い廃止の方向性を示した。

社会福祉課



日本共産党瀬戸市議団
原田 学

本山中跡地の国際小学校は、瀬戸市や教育にどんな影響を与えるか

Q 住民参加のまちづくりとして、本山中の跡地は重要な拠点である。また、本山中の校舎は市民のものであり、市と愛陶工とで計画を進めるのではなく、住民の合意を基本に事業を進めるべきであり、合意なき場合は、進行すべきではないと考えるが、どうか。

A 今後も、地区協議会において、進捗状況を逐次ご報告していく。また、国際小学校の設置後は、災害時における避難場所や日常的な地域活動、スポーツ活動など学校開放の実施に係る連携協定を締結し、地域との協働を図っていく。

政策推進課



厚生文教委員会が地域包括支援センターの方々と意見交換

厚生文教委員会では、昨年11月11日に、市内7つの地域包括支援センターと生活支援コーディネーターの方々と意見交換をさせていただきました。瀬戸市もーやっこシルバークアシステムについて、下記の4点を中心課題として行いました。



意見交換の様子



総括 福祉の最前線で活躍されている皆様と意見交換をさせていただきました。やすらぎプランで課題となっていることが、現場からみて本当に課題となっているのか考える、良い機会となりました。また、特に優先して課題解消すべきものはなにかを調査研究していきたいと考えています。

総務生活委員会が滋賀県野洲市を視察

テーマ：くらしの支え合い条例について

事業について 市民と訪問販売業者とのトラブルの解消のため、市と訪問販売業者との協定を結び、横暴な販売活動にストップをかけるなどの先駆的な取り組みを実施している。

また、市民生活相談を充実する中で、各種の滞納問題にも取り組み、単に滞納金の管理だけでなく、市民生活の再建を図る取り組みとなっている。そのために、独自に、生活相談課の設置やハローワーク、弁護士会そして住民の生活支援組織なども取り込んだ、行政・専門家・市民による生活相談・支援組織がつけられている。また、相談内容によっては、一定の条件の下で、滞納金の一部を放棄し、生活再建の支援としている。

所感 「人権」のまちとして具体的な市民への対応が理解できました。

総務生活委員会が岡山県倉敷市と岡山市を視察

倉敷市
テーマ：ごみ減量化対策について

事業について 倉敷市は5種14分別収集を基本とし、ゴミの資源化の推進と多様な施策展開による適正処理の確保に取り組んでいる。また、リサイクル推進センター(愛称クルクルセンター)を設置し、リサイクル体験室、リサイクル学習、修理再生室など、様々なリサイクル啓発に取り組んでいる。この施設では、毎年10月にイベントを行い、多くの来場者がある。

所感 今後予測される、晴丘センターの延命工事に伴う2炉の停止は、市民生活に大きな影響を与えるものと考えます。ゴミの減量化については大量生産、大量消費、大量廃棄を止めることが大切だと考えます。

岡山市
テーマ：出石小学校跡地整備事業について

事業について 岡山市内の小学校児童数の減少により閉校となった出石小学校などの跡地において、魅力的な空間を確保するとともに、公共性が高く、中心市街地活性化・定住推進などに寄与する施設の整備を行うため、定期借地権を設定し、広く民間事業者から、事業性の高い事業提案を求めた。そして選定された事業者が自ら施設建設を行い、定期借地期間中施設の運営を行う。



岡山市現地視察の様子

所感 現地を見せていただいたが、スポーツクラブ、分譲・賃貸マンション、公園、保育所、老人ホーム、コミュニティ施設、図書館、歩行者・自転車の通り道など、充実した場所になっていました。旧小学校の正門を残してあり、歴史も感じられました。また、広くなった公園は地域の様々なイベントに活用されているとのこと。

今回は、結果的にPPP方式となりましたが、まちづくりの成功例として参考にしていきたいです。

議会情報番組『こんにちは！瀬戸市議会です。』をぜひご覧ください！！

瀬戸市議会では、市民の皆様からいただく、議会の活動の様子を教えてほしい、議会の報告をもっと聞きたいという声にお応えできるよう、番組内容を工夫してお届けしています。番組の構成からシナリオ作成まで広報部会の議員が行っています。ぜひご覧ください。



番組内容を打ち合わせ

各回の番組は4つのコーナーで構成しています。『わたしのまちの議会を知ろう!』では、議場や委員会室や組合議会について案内しています。また、『トピックス』では、常任委員会の調査研究課題や「市民からの提案(請願)」・「市民からの意見(陳情)」のしくみの紹介、11月に各中学校区で行った「せとまちトーク(市民と議会の意見交換会)」の報告をしています。『みみより情報コーナー』では、議会が開催する意見交換会や議会体験の案内をしています。

議会のこんなことが知りたいなど、ご意見・ご感想を議会事務局までぜひお寄せください。



番組撮影の様子



各回の番組コーナー

- 1 わたしのまちの議会を知ろう!
- 2 トピックス
- 3 定例会の報告
- 4 みみより情報コーナー

■議員研修会の傍聴にぜひお越しください

瀬戸市議会では、現在、平成29年4月に策定した議会基本条例の評価・検証に取り組んでいます。その一環として、議会基本条例作成からこれまで関わっていただいております龍谷大学土山希美枝教授による研修会を開催します。市民の皆様にも傍聴していただくことができます。多くの方のお越しをお待ちしております。

<日 時> 2月5日(水) 午後1時30分～午後4時
※進行具合により、時間が変更となる場合があります。

<内 容> 龍谷大学土山希美枝教授による研修会を行います。
「議会における瀬戸市議会基本条例の評価検証について」
議会改革推進特別委員会が取りまとめた瀬戸市議会基本条例の評価検証結果を踏まえて土山教授の研修を行います。

<受 付> 傍聴希望の方は市庁舎5階議会事務局へお越しください。

<その他> 事前の予約は必要ありません。



昨年の土山教授による研修の様子

3月定例会開催予定

- 2月18日(火) 本会議(開会・予算大綱説明)
- 3月2日(月) 本会議(議案上程・説明)
- 3月5日(木) 本会議(代表質問)
- 3月6日(金) 本会議(代表質問・一般質問)
- 3月9日(月) 本会議(一般質問)
- 3月10日(火) 本会議(一般質問・議案質疑・委員会付託)
終了後 予算決算委員会
- 3月11日(水) 総務生活委員会
終了後 予算決算委員会 総務生活分科会
- 3月12日(木) 厚生文教委員会
終了後 予算決算委員会 厚生文教分科会
- 3月13日(金) 都市活力委員会
終了後 予算決算委員会 都市活力分科会
- 3月17日(火) 予算決算委員会
終了後 議会運営委員会
- 3月19日(木) 議会運営委員会
- 3月23日(月) 本会議(委員長報告・討論・議案採決・閉会)

※いずれも、午前10時からの開催予定ですが、日程が変更される場合がありますのでご確認ください。(3月19日のみ午後1時から)

※会議の様子は、瀬戸市議会のホームページからインターネット中継でご覧いただくことができます。

※請願・陳情の提出締切日は、2月7日(金)の午後5時です。

瀬戸市議会の情報番組のお知らせ

瀬戸市議会では、以下の番組において議会情報をお知らせしております。

◇グリーンシティケーブルテレビ

「こんにちは！瀬戸市議会です。」

(地上デジタル121ch)

3月定例会放送予定

4月13日(月)から4月19日(日)まで

放送時間

(7:25～、9:25～、12:25～、18:25～、20:25～、22:25～、土・日のみ7:25→14:25となります。)

◇RADIO SANQ

「せとまちラジオ」(FM84.5MHz)

3月定例会放送予定

2月25日(火)・3月31日(火)

放送時間(9:20～、12:00～18:00～)



せとまちラジオ収録の様子

編集 後記

令和2年もスタートしておりますが、今回の議会だよりは、にじの丘学園開校に至る議会のこれまでの取り組みや昨年の12月定例会の概要などを掲載させていただきました。

先の12月定例会では、本会議や委員会を傍聴される方が増えてきたように感じます。少しでも市議会の姿を皆様にお伝えすることができるように、取り組んでまいりたいと考えております。編集担当一同、鋭意努力してまいりますので、今後ともよろしくお願いたします。

議会だより編集作業部会一同

議会だよりに関するご意見などについては、下記の問い合わせ先までお寄せください。

問い合わせ先

議会事務局 議事課 ☎ 88・2740 E-mail : gjji@city.seto.lg.jp